

研究結果一覧

事例	基本情報											訓練について										
	性別	身長 cm	体重 kg	被災時年齢	訓練時年齢	利き手	切断部位	断端長	健肢長 ※注1	%	過去の装着経験のある義手	性格等	入院/通院	訓練期間	回/週	平均訓練時間 ※注2	主な訓練場所	筋電義手装着時ADL	(現在使用中の義手)	(装着していれば、装着時のADL状況等)	筋電電動義手について他の義手より優れている点	筋電電動義手について他の義手と変わらない又は劣っている点
1	男	187cm	97kg	21歳	23歳	右	左前腕	12cm	(45cm)	—	※能動式を一度試したが、断端痛のため使用が困難であった。	職業に対する意欲が高く、真面目で温厚。	入院	4週間	5回	6時間	医療機関	81%	なし	なし	—	—
2	男	163cm	69kg	22歳	23歳	右	右前腕	17cm	24cm	71%	能動ハンド(10か月)	勤勉、意欲的	入院	4週間	6回	2時間	医療機関	100%	能動	把持作業可能だが、細かい作業の制限多い	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不用であること ・重いものが持てる ・装着が容易	・修理に時間を要する
3	男	171cm	82kg	22歳	24歳	右(受傷後、左)	右上腕	13cm	(54cm)	—	・装飾用(4か月) ・能動ハンド(10か月) ・能動フック(10か月)	真面目である。	入院	8週間	5回	5時間	医療機関	90%	能動	手部の把握力が弱く、物を押さえる時に義手を使用	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不用であること ・重い物が持てること ・把握力が他の義手より優れている	他の義手に比べ高額であること
4	男	170cm	54kg	25歳	26歳	右・左(両利き)	右前腕	25cm	31cm	81%	・装飾用(数週間) ・能動式ハンド(数週間)	前向きで、計画的(就労計画あり。)である。	入院	8週間	5回	4時間	医療機関	86%	・装飾用 ・能動	—	・装飾性と機能性を兼ね備えていること	・義手が重たいこと
5	女	157cm	51kg	32歳	33歳	右	左前腕	21cm	24cm	88%	※能動式は、右腕でループを支持しているため動作に疼痛があり、全く使用していない。	温和であり、粘り強い。	入院	5週間	5回	2時間	医療機関	87%	なし	—	—	—
6	男	170cm	60kg	31歳	36歳	右	右前腕	12cm	24cm	50%	・装飾用(5年) ・能動ハンド(5年)	協調性があり、仕事熱心、明朗活発である。	通院	6週間	1回	(11時間)	医療機関 自宅	94%	・装飾用 ・能動	会社では能動ハンドを使用している。	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不用であること ・重い物が持てること ・手指の間の開く距離が長いこと	なし
7	女	161cm	58kg	35歳	36歳	右	左前腕	11.5cm	23cm	50%	・装飾用(4か月) ・能動フック(4か月)	素直でおだやかである。	入院	8週間	5回	6時間	医療機関	83%	能動	—	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不用であること ・重い物が持てること	・義肢が重たいこと ・誤動作の危険があること

※注1 「健肢長」欄のカッコ書きについては、断端長と比較する長さではないと思われる。
 ※注2 「平均訓練時間」欄のカッコ書きについては、医療機関だけでなく、自宅における操作時間を含んでいると思われる。

事例	基本情報											訓練について										
	性別	身長 cm	体重 kg	被災時年齢	訓練時年齢	利き手	切断部位	断端長	健肢長 ※注1	%	過去の装着経験のある義手	性格等	入院/通院	訓練期間	回/週	平均訓練時間 ※注2	主な訓練場所	筋電義手装着時ADL	(現在使用中の義手)	(装着していれば、装着時のADL状況等)	筋電電動義手について他の義手より優れている点	筋電電動義手について他の義手と変わらない又は劣っている点
8	男	172cm	60kg	38歳	39歳	右	左前腕	15cm	24cm	63%	・能動ハンド(1年) ・能動フック(1年)	仕事熱心	通院	5週間	1回	2時間	医療機関 自宅	96%	能動	自立	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不用であること ・重い物が持てること	・能動機能は手の開閉という単機能に限られていること
9	男	164cm	72kg	37歳	39歳	右	右前腕	21cm	24cm	88%	・装飾用(2年5か月) ・能動ハンド(2か月)	仕事熱心、業務に集中する。	通院	7週間	1回	2時間	医療機関 自宅	84%	装飾用	補助手として押さえに使用するのみ、把握動作ができない。	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不用であること	・義手が重たいこと
10	男	168cm	53kg	27歳	42歳	右	右前腕	10cm	25cm	40%	・装飾用(14年6か月) ・能動ハンド(14年3か月) ・能動フック(3か月)	仕事熱心、物事に集中してコツコツと業務をこなす。	通院	4週間	1回	(12時間)	医療機関 自宅	98%	装飾用	片腕でADL自立	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不用であること ・普通の重さの物は持ちやすい。 ・ハーネスによる肩の血行障害が改善した。	なし
11	男	161cm	92kg	43歳	44歳	右	右前腕	35cm	(62cm)	—	能動ハンド(5か月)	熱心で意欲的	入院	4週間	6回	2時間	医療機関	97%	能動	ほとんど装着はしていない	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不用であること ・装着が早く簡単にできる	義手が重たいこと
12	男	156cm	66kg	27歳	45歳	右(受傷後、左)	右前腕	25cm	23.8cm	105%	装飾用(17年)	真面目で訓練に対し積極的に取り組み、自主的に訓練を行う様子がみられた。また、自身の考えや要望を述べるなど受け身の姿勢はみられなかった。	入院	7週間	7回	6時間	医療機関	100%	装飾用	自動車の運転、冠婚葬祭の際等限定的に使用	重い物が持てること	・義手が重たいこと ・手の開閉という単機能に限られること ・誤作動の危険があること ・メンテナンスが面倒であること
13	男	181cm	74kg	44歳	46歳	右	左前腕	28cm	28cm	100%	・能動フック(1年)	おだやかな性格	入院	8週間	5回	5時間	医療機関	76%	能動	時々使用する程度	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不用であること ・重い物が持てること	なし
14	男	176cm	90kg	22歳	46歳	右	右前腕	11.5cm	26cm	44%	・装飾用(23年) ・能動ハンド(2年)	仕事熱心で集中して業務を行う	通院	7週間	1回	2時間	医療機関 自宅	94%	装飾用	左上肢でADL自立	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・重い物が持てること ・物がにぎれること ・装飾用を装着するとすぐ不便になる	なし

※注1 「健肢長」欄のカッコ書きについては、断端長と比較する長さではないと思われる。

※注2 「平均訓練時間」欄のカッコ書きについては、医療機関だけでなく、自宅における操作時間を含んでいると思われる。

事例	基本情報											訓練について										
	性別	身長 cm	体重 kg	被災時年齢	訓練時年齢	利き手	切断部位	断端長	健肢長 ※注1	%	過去の装着経験のある義手	性格等	入院/通院	訓練期間	回/週	平均訓練時間 ※注2	主な訓練場所	筋電義手装着時ADL	(現在使用中の義手)	(装着していれば、装着時のADL状況等)	筋電電動義手について他の義手より優れている点	筋電電動義手について他の義手と変わらない又は劣っている点
15	男	175cm	93kg	45歳	47歳	右	右前腕	16cm	24cm	67%	・装飾用(1年) ・能動(1年)	協力的でおおらかな性格	通院	5週間	1回	2時間	医療機関	40%	装飾用	ADLは自立	-	-
16	男	170cm	67kg	46歳	47歳	右	右前腕	19cm	28cm	68%	・装飾用(8ヶ月) ・能動フック(8ヶ月)	温厚	入院	8週間	5回	5時間	医療機関	78%	装飾用能動	能動は両手を使うなどやむを得ない場合のみ使用	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不要であること	・能動機能は手の開閉という単機能に限られること ・誤動作の危険があること ・メンテナンスが面倒であること
17	男	173cm	76kg	31歳	48歳	右	右前腕	25cm	27cm	93%	・装飾用(15年) ・能動フック(17年)	意欲的であり、業務にしっかり取り組む。温厚でやさしく、就職意欲が高い。	通院	8週間	2回	(6時間)	自宅	73%	装飾用	両手把握ができない	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不要であること ・重い物が持てること	・義手が重たいこと
18	男	163cm	68kg	47歳	50歳	右	右上腕	23cm	(50cm)	-	・装飾用(1年10ヶ月) ・能動フック(2年7ヶ月)	明るく真面目な方で筋電の練習も一生懸命とりかかる方	通院	-	2週で1回	-	医療機関	61%	能動	日常生活動作は自立、仕事でも義手使用	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・その他(把持力が強いこと)	・誤動作の危険があること ・その他(細かい物をつかみあげられない)
19	男	174cm	73kg	51歳	51歳	右	左前腕	45cm	(71cm)	-	なし	冷静で論理的	入院	3週間	6回	2時間	医療機関	97%	なし	装着経験なし	初めての義手なので、比較不可	初めての義手なので、比較不可
20	男	173cm	60kg	51歳	52歳	右	右上腕	9cm	20cm	45%	・装飾用(6ヶ月) ・能動フック(1年)	真面目、くよくよしない	通院	8週間	2回	(8時間)	医療機関 自宅	32%	装飾用能動	・能動では物が持てない。 ・梯子作業で体を支えられない	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不要であること ・その他(把持力が強いこと)	・義手が重たいこと
21	男	160cm	61kg	44歳	52歳	右	右前腕	24cm	26cm	92%	・装飾用(7年) ・作業用(8年)	協調性があり、仕事熱心、向上心がある。	通院	8週間	1回	3時間	医療機関 自宅	98%	装飾用作業用	左上肢のみで自立	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不要であること ・重いものが持てること	義手が重たいこと

※注1 「健肢長」欄のカッコ書きについては、断端長と比較する長さではないと思われる。
 ※注2 「平均訓練時間」欄のカッコ書きについては、医療機関だけでなく、自宅における操作時間を含んでいると思われる。

事例	基本情報												訓練について									
	性別	身長 cm	体重 kg	被災時年齢	訓練時年齢	利き手	切断部位	断端長	健肢長 ※注1	%	過去の装着経験のある義手	性格等	入院/通院	訓練期間	回/週	平均訓練時間 ※注2	主な訓練場所	筋電義手装着時ADL	(現在使用中の義手)	(装着していれば、装着時のADL状況等)	筋電電動義手について他の義手より優れている点	筋電電動義手について他の義手と変わらない又は劣っている点
22	男	174cm	76kg	40歳	53歳	右	左前腕	12cm	(41cm)	—	・装飾用 (12年4カ月) ・能動フック (12年4カ月)	職業に対する意欲が高く、真面目。	入院	4週間	5回	6時間	医療機関	87%	装飾用 能動	ADLの主体は右手	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不用であること	・誤作動の危険 ・メンテナンスが面倒
23	男	162cm	68kg	53歳	54歳	左	右前腕	21cm	26cm	81%	・装飾用 (1年3カ月) ・能動ハンド (1年)	非常に真面目	入院	4週間	5回	2時間	医療機関	97%	装飾用	実用性なし	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不用であること	・義手が重たいこと ・修理に時間を要すること
24	男	170cm	72kg	57歳	58歳	右	左前腕	20cm	26cm	77%	装飾用(4か月)	非常に熱心、真面目	通院	8週間	5回	(5時間)	医療機関 自宅	92%	装飾用	自立	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不用であること ・重いものが持てる	—
25	男	164cm	56kg	50歳	59歳	右	左上腕	26cm	29cm	90%	・装飾用 (8年) ・能動フック (8年)	穏やか	入院	4週間	5回	3時間	医療機関	95%	能動	日常生活と労働に使用	・装飾性と機能性を兼ね備えていること	—
26	男	159cm	46kg	62歳	63歳	右	右前腕	11cm	23cm	48%	能動	明朗温厚	通院	4週間	1回	1時間	医療機関 自宅	96%	能動	—	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不用であること	・義手が重たいこと ・手の閉閉という単機能に限られること ・誤作動の危険があること
27	男	168cm	78kg	55歳	67歳	右	右前腕	16cm	26cm	62%	・装飾用 (11年) ・能動フック (1年)	仕事に熱意がある	通院	4週間	2回	2時間	医療機関 自宅	95%	装飾用	左上肢のみ	・装飾性と機能性を兼ね備えていること ・ハーネスが不用であること ・重いものが持てる	・義手が重たいこと

※注1 「健肢長」欄のカッコ書きについては、断端長と比較する長さではないと思われる。

※注2 「平均訓練時間」欄のカッコ書きについては、医療機関だけでなく、自宅における操作時間を含んでいると思われる。